



かすさ水道(株) 榑田 健二



習志野市 榑田 健二



越谷松伏(株) 大徳 昭人



草加市 石鍋 武



横浜市 江夏 輝行



東京都 長瀬 裕



東京都 鈴木 武



上越市 西山 勝寛



柏崎市 野澤 保博



小田原市 百瀬 浩一



静岡県 柳川 典之



瑞穂市 工藤 隆



飯田市 井田 光則

未来へ紡ぐ
草加市 石鍋 武

①本市の水道事業は、昭和34年の給水開始以来、急増する人口や都市化に対応するため、事業の拡張を重んじ、公衆衛生の確保や市民生活の利便性向上に貢献するとともに、安全で低廉な飲料水を安定的に供給するよう努めています。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

勇往邁進
越谷・松伏水道企業 大徳 昭人

①今日の水道事業は本格的な人口減少社会の到来により水需要が減少する一方、老朽化した施設の更新や耐震性に多額の費用を要する大規模な更新が求められています。しかし、このままでは、水供給の安定性が確保できず、市民生活の安定が危ぶまれます。当企業は、この危機を捉え、命の水を安全に供給するべく、事業の拡張を重んじ、公衆衛生の確保や市民生活の利便性向上に貢献するとともに、安全で低廉な飲料水を安定的に供給するよう努めています。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

持続的な成長
習志野市企業 竹田 佳司

①本市の水道事業は、これまで約1平方キロメートルの区域面積に約32万人の本支管を擁するメーター件数約10万件のメーターをお客さまを有する非常に複雑な事業運営を行っています。また、当局として、ガス事業、下水道事業との3事業一体化による事務および工事にかかる経費の削減を図るべく、主体的に課題を解決する能力を備え、変化を恐れず挑戦できる環境を社会全体でつくることを重要だと考えます。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

温故知新
東京都水道局 鈴木 理

①首都東京の都民生活と経済活動を支える「安全でおいしい高品質な水の安定供給」に技術全般を通じて取り組んでいます。特に今年度は令和3年度から運用する10万戸の施設整備計画(「施設整備5年計画」)の中間点である令和5年度の経営(ラン)の

対話を大切に
東京都水道局 長瀬 裕

①本年度は「東京都水道経営2021」の最終年度に当たり、これまでの事業運営を振り返り、将来を描きながら、重要なタスク(課題)を抽出し、都管水道の給水人口の半分を占める多摩地区の3水道を、歴史も地勢もバラエティに富んだエリアとして、お客さまにお届けする水道水の安心安全に変わりはありませぬ。確かな価値と多様な解決手法を組み合わせて、計画的な施設整備や業務の効率化を進め、次世代を担う取組を進めています。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

持続可能な水
小田原市 百瀬 浩一

①市民の生活に欠かせない安全安心な水道水の安定供給を継続してまいります。また、人口減少や節水機器の普及などに伴う水需要の減少に伴う経営課題に直面する中で、将来にわたって持続可能な水道事業の健全な運営を維持してまいります。これまで水道事業を支えてきた市民の皆さまをはじめ、事業者さま等関係する方々には感謝を述べさせていただきます。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

つなぐ水道
柏崎市 野澤 保博

①三つの水道用ダムを持ち、濁水に強く安定供給を可能とし、本市水道の確かな品質を誇り、市民生活の安心安全を支えています。また、人口減少や節水機器の普及などに伴う水需要の減少に伴う経営課題に直面する中で、将来にわたって持続可能な水道事業の健全な運営を維持してまいります。これまで水道事業を支えてきた市民の皆さまをはじめ、事業者さま等関係する方々には感謝を述べさせていただきます。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

次世代へ
飯田市 井田 光則

①本市の水道事業は昭和3年に給水開始として、令和40年代には積極的に管線更新を進めてきたため、耐用年数を迎えてきた施設が数多くあり、老朽化が進んでいく中で、事業の効率化を図りながら、将来にわたって持続可能な水道事業の運営を努めています。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

地域を水運に
静岡県 柳川 典之

①水道事業や工業用水事業は、地域産業の発展と市民生活を支える重要なインフラです。しかし、人口減少や節水機器の普及などに伴う水需要の減少、電気料金をはじめとした物価の高騰など、経営環境は一段と厳しさを増しています。こうした状況の中で、静岡県企業連携、DXやGXの推進により、事業の効率化を図りながら、将来にわたって持続可能な水道事業の運営を努めています。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

深化×進化
横浜市 江夏 輝行

①近代水道発祥の地である横浜水道は、137年にわたる歴史において、市民の皆さまの水道料金の負担軽減や、施設整備を進め、事業の運営に努めています。また、人口減少や節水機器の普及などに伴う水需要の減少に伴う経営課題に直面する中で、将来にわたって持続可能な水道事業の健全な運営を維持してまいります。これまで水道事業を支えてきた市民の皆さまをはじめ、事業者さま等関係する方々には感謝を述べさせていただきます。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

未来のために
瑞穂市 工藤 隆

①水道事業や工業用水事業は、地域産業の発展と市民生活を支える重要なインフラです。しかし、人口減少や節水機器の普及などに伴う水需要の減少、電気料金をはじめとした物価の高騰など、経営環境は一段と厳しさを増しています。こうした状況の中で、静岡県企業連携、DXやGXの推進により、事業の効率化を図りながら、将来にわたって持続可能な水道事業の運営を努めています。

②「着眼大局、着手小局」(目標達成のプロセス)において、大局的視点と

8面へ続く

管路・浄水等施設情報の処理を通して水道技術をサポートします。

給排水設備工事電子申請システム

EPOC-Aqua

●マッピング(給配水管、汚雨水管渠等)
●ファイリング(施工図、申請書等)
●給排水設備工事電子申請システム
●設計積算(水道管路)
●浄水施設・設備管理
●管路腐食管理

信頼と実績の **GIS** 地理情報システム

水道マッピングシステム株式会社
〒160-0014 東京都新宿区西新宿87番地 四谷区民センター5階
TEL 03(3357)3021 FAX 03(3357)3066
URL http://www.ams-k.co.jp E-mail eigyou@ams-k.co.jp
お問い合わせは、上記メールアドレスまで。

水を操る技術がある。

イシガキは水に関わるエンジニアリングで自然環境と社会を支えています。

上下水道 雨水排水 産業機械

ISHIGAKI 株式会社 石垣 www.ishigaki.co.jp
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 TEL.03-6848-7900
工場 〒762-8511 香川県坂出市江尻町483-16 TEL.0877-45-2222

安定した経営基盤で地域へ貢献

東京都水道局とともに歩んできた世界最高水準の水道事業を継承し、地域への貢献と自らの成長が両立できる企業です。

TOKYO WATER 東京水道株式会社

〒163-1337 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー3階 TEL(03)3343-4560(代) https://www.tokyowater.co.jp/

源として、大正7年に市民給水を開始し、平成30年には100周年を迎えました。その当時に建設された本庄水源池は、今も現役で国の重要文化財にも登録され、桜の開花に合わせて一般開放されています。こうした先人たちが築いた歴史を次世代

につないでいきます。また、安全で安心な上下水道サービスと安定的な提供を、老朽化施設の更新とともに職員の適正な配置等による経験や技術の継承によって、持続可能なものにしていきたいと思

来すことも考えられます。私たち自身が「ここで働きたい」と思えるような魅力ある職場づくりに取り組みます。

⑤会計課兼会計管理 昭理、昭和40年4月7日



今治市・重松氏



香川広域(公)・近藤氏



下関市・伊南氏



鹿児島市・福永氏



鹿児島市・遠藤氏

① 将来を見据え、目指すべき方向性や「果たすべき役割を示し、今後10年間に「何を行っていくかを定める」下関市上下水道局中長期ビジョン(経営戦略)の策定を進めております。人口減少、物価高騰、施設老朽化等課題は多いですが、重要なライフラインである上下水道を安心安全に安定してお使いいただけるよう、効率的な事業展開に

② 目の前の課題にひとつひとつ取り組む姿勢を大事に、シンプルでわかりやすい業務遂行に努めたいと思

③ ショッピングやジムに通いフルマラソン出場に備えています。家族と一緒に映画やオーディション番組を観て、若い世代が真摯に頑張る姿を応援することも楽しみの一つです。

④ 災害や事故等の際、復旧にご協力いただき関係者の方々へ深く感謝するとともに、上下水道への関心の高まりを感じます。事業展開についてわかりやすく明確に丁寧に説明責任を果たしてまいります。

⑤ 建設部長、昭和40年2月

料金統一へ

香川県広域水道企業団 事務局長 近藤 壽文

① 本企業団は、令和10年度からの水道料金の統一に向けて準備を進めているところであり、多くの課題はありますが、広域化の実を挙げ、県民の皆さまに将来にわたって安全・安心な水道水を安定的に供給できるよう、しっかりとした運営基盤の構築に力を尽くしてまいります。

② 一隅を照らす
③ ウォーキング
④ 急速な人口減少が進展する中、あらゆる分野で人手不足が顕著となっており、地域社会の持続可能性に多くの人が頭を悩ませている。国内のどこに生まれても、水道をはじめとする国民生活に密接に関わるサービ

① 本市は、四国・愛媛県に位置し、瀬戸内海に面する人口約15万人の小さな地方都市ですが、食料繊維、石油精製や造船といった分野で高い技術と品質を有したものがづくり

① 上下水道事業においては、水需要が減少する一方、老朽化し更新が必要な施設等は増加しているほか、気候変動による自然災害の激甚化や長引く物価の高騰などにより、大変厳しい経営環境にあります。このような中で、さまざまな課題に的確に対応し、より一層効率的な経営に努め、上下水道ビジョンに掲げる「くらしを守り 未来まで支え続ける かごしまの上下水道」の基本理念のもと、市民生活や事業者の経済活動を支える重要なライフラインとしての使命や役割を果たすべく、職員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

② 働きやすい職場の雰囲気づくり
③ 2匹の保護猫の世話、ゴルフ、晩酌
④ 管路の老朽化対策。財源不足や人手不足などの課題を抱える中で、効果的な対策を図るため、先端技術を活用した効率的な点検や新技術の開発に期待したい。

支え続ける

鹿児島市水道事業及び公共下水道事業管理者 遠藤 章

① 昭和63年の入局以来、上下水道事業一筋に携わってきた。本市ビジョンに掲げる「くらしを守り 未来までささえ続ける かごしまの上下水道」の実現のために、更新事業や耐震化事業などの

② これまでの災害対応で水道事業の団結力は証明されている。私も熊本地震、西日本豪雨災害の被災地での応急給水活動や東日本大震災、能登半島地震での後方支援で実感している。平常時においても各都市連携での初動活動訓練なども実施されている。しかし、長期的な視点で考えれば、資機材等の全国的な統一や職員の交流などを水道業界全体として取り組むべきと考える。

⑤ 総合政策部企画政策局長、昭和43年11月

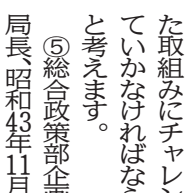
⑤ 水道整備課長、昭和40年11月

⑤ 水道整備課長、昭和40年11月

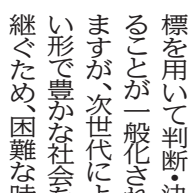
⑤ 水道整備課長、昭和40年11月



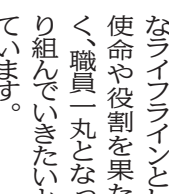
鹿児島市・福永氏



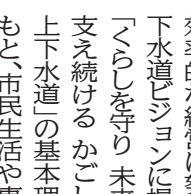
鹿児島市・遠藤氏



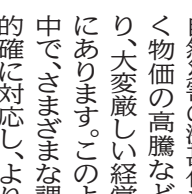
下関市・伊南氏



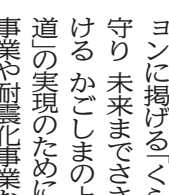
今治市・重松氏



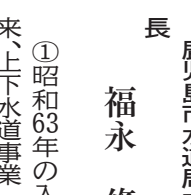
香川広域(公)・近藤氏



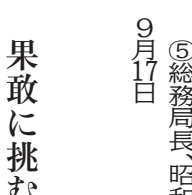
下関市・伊南氏



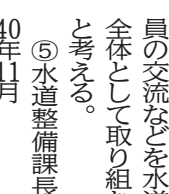
鹿児島市・福永氏



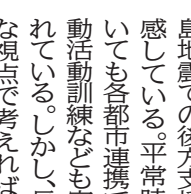
鹿児島市・遠藤氏



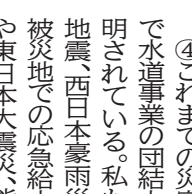
下関市・伊南氏



今治市・重松氏



香川広域(公)・近藤氏



下関市・伊南氏